



「生徒と教職員の笑顔あふれる学校」を目指します

新年の抱負

2025年 生徒たちの新年の決意を紹介します。



1年 中村 紗南

新年あけましておめでとうございます。私はこの2025年を自分にとって成長することができる一年間にしたいです。そのために今年の抱負を3つ決めました。

まず、1つ目は勉強に力を入れることです。毎日少しずつ復習を積み重ね、苦手教科の克服に努めたいです。

つぎの2つ目は、放課後の活動のテニスに全力を注ぐことです。これまで以上に練習に励み、試合や大会で良い結果を出すことを目指します。

最後の3つ目は、家族や友達との時間を大切にすることです。しっかりと日頃の感謝の気持ちを積極的に伝えるようにします。

これらの抱負を実現するために日々の生活を見直して頑張りたいと思います。



2年 渡部 佑由葉

今年は、中学校最後の総体があります。そこでいい結果を出すことができるようにしたいです。そのためには、努力を惜しまず、継続していくことが大切だと思います。今までの私は継続することが苦手でした。しかし今年は、つらいことやしんどいことから逃げず、努力を続けることができるように成長したいです。

生活面では、体調を崩さないように生活リズムを整えるなど、体調管理をしっかりとしていきたいです。健康でないと勉強も部活動も頑張れないので気を付けて過ごしたいです。

最後に中学校最後の1年間は、どんなことにも本気で取り組み、悔いの残らないようにしたいです。



3年 杉原 英史郎

僕が冬休みに心がけたことは、学習と家族と過ごす時間の両立です。お正月には祖父母の家に行き、焼き肉を食べ、毎年恒例のジェンガをして過ごしました。家族と過ごす時間は僕にとってとても大切なものです。

家庭学習は、過去の入試問題や、国語の古文を中心に勉強しました。苦手な分野の理解度が少し高まった気がします。三学期も毎日学年プラス1時間の勉強時間を確保していきたいです。

今日から三学期。卒業まで登校するのは残り45日です。卒業式では記念合唱があります。音楽の授業以外でも特にお風呂場などで練習していきたいです。最後の1日までみんなと楽しく過ごしたいです。



愛媛医療センター附属看護学校の学生との交流

11月29日(金)、看護学生との交流会がありました。「高齢者とともに災害に強い地域をつくる」をねらいに1年生と高齢者体験や紙のおわん、スリッパづくり、簡易トイレづくりなど体験活動を行いました。水からカップラーメンを作り、紙のおわんで試食しました。日頃、体験できない活動ができ、防災について考える時間となりました。

高齢者をサポートする大変さを感じました。紙のおわんにビニール袋があれば水で作った即席ラーメンを漏れずに食べられることを知り、びっくりしました。 1年 日野 政子

からだの動きや狭視野など高齢者の大変さを知り、手助けなどしたいと感じました。段ボールでトイレをつくったり、紙でおわんをつくったりして楽しかったです。1年 山内 グン



人権について考える

人権参観日・久万高原町人権啓発フェスティバル

12月7日(土)に、午前中に人権参観日、午後から町の人権啓発フェスティバルが久万中学校でありました。参観授業では1年生は「人権課題の発表」、2年生は「夕やけがうつくしい」、3年生は「就職差別」、わかばAは「えっ、こんな写真?」、わかばBは「人権ことばの学習」をテーマに、子どもたちは真剣に人権に向き合うことができました。また、久万高原町出身の宮崎ユウさんの講演会では、『ゴスペルを歌おう～君は愛されるため生まれた～』を演題としてゴスペルの歴史や内容を学び、ともにゴスペルを歌うことで心に響く体験を感じました。午後からの町の人権フェスタでは、「思いやる心で、ともに生きる」をテーマに町内の小中学生による人権作文の朗読や上浮穴高等学校の活動報告、人権劇・川瀬歌舞伎などを見たり、聞いたりし、人権のことを考える、いいきっかけになりました。

就職の面接で自分に関係のない、働くことに必要でないことを聞かれ、採用か、不採用かが決まるなんておかしいと思いました。そんな会社は早くなくなってほしい。 3年 富岡 美羽

北代色さんの生き様から識字学級について学びました。差別によって学校に行けず、文字を奪われた事実を知り、あつてはならないことだと感じました。 2年 都築 平

人権について班に分かれて調べました。他の班の発表を聞くと人権についてもっと知りたいと思いました。発表でパワーポイントを使いましたが、難しかったです。1年 田中 悠椰



人権作文を町内みんなの前で発表しました。普段思っていること、原爆ドームを見て感じたことをたくさんの人に伝えられて良かったです。言い訳を考えず、素直に謝れる人にこれからなりたいです。 3年 大野 空斗

オッカリーナあっぷるさんによるオカリナの演奏や歌を聞いて、とても感動しました。また、郡内の小・中学生の人権作文を聞いてこれからも人権についてみんなで考えなくてはいけないと思いました。 2年 遠部 高志

人権フェスタの人権劇に出演しました。最初はセリフを覚えることが難しかったですが、人権劇の内容が見ている人にわかるようにナレーションを頑張りました。 1年 山中 瑞己